

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	カラフルビーンズ		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 16日		～ 2025年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31名	(回答者数) 25名
○従業者評価実施期間	2025年 1月 16日		～ 2025年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13人	(回答者数) 13人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 20日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日々の支援プログラムの実施	毎月活動プログラムを作成して公開しています。 支援内容に合わせて活動プログラムを策定したり、個別支援計画に沿った、一人一人の強みを伸ばす事が出来るように考えたプログラムを作成しています。	「今日も一日楽しかった」「明日もがんばる」と、思える一日の締めくくり、笑顔いっぱいの終わりの会を実施出来るように職員が一丸となって子供たちに寄り添い、アイデアを出していく。
2	長期休暇は特別プログラムで活動。	仲間意識の向上のためのプログラムや策定 お出かけや工場見学、運動プログラムや 親子で参加できる行事など季節にあわせて様々な活動が出来る様工夫しています。	子どもたちの様々な意見を今後も取り入れていく。 公共交通機関を利用してのお出掛けやお金の使い方等幅広く 様々な体験が出来る様に取り組んでいきます。
3	発達障害・医療的ケア児・肢体不自由児・聴覚障害児等様々な障害があってもみんなと一緒にプログラムに参加出来るようにプログラムを考えて取組んでいる。	職員の配置や専門分野別の先生方に訪問してもらっている。 また、活動に支援が必要な時は道具の工夫など様々なニーズに対応できるように工夫している。	様々な特徴を持った子が通所している強みを活かし、相互理解や、他者を思いやる経験を積み機会とできるよう目的を定めたプログラムも考えていくようにしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	避難訓練の周知	・長期休暇に避難訓練が行われているが、その日に利用していない児童には周知出来ないため利用児童に限られてしまいます。	年間計画を作成して防災月間を作り事前にお伝えできるような取り組みを公開していきたい。
2	情報発信	・ホームページを公開しているが、個人情報の保護の観点により情報発信が弱い	今後も個人情報を保護しながら、SNSを活用し子供たちの日々の様子を公開する機会を増やしていく
3	人との距離感 地域交流	・職員と子供達との距離感が近い ・自分で考えて次の行動にうつることが出来るように工夫する。 ・地域の図書館や公園、イベントなどに出かけた際の情報発信が弱い。 ・他の放課後デイとの交流の機会と利用日が重ならない児童がいたこと。	・子ども達の自主性、自発性をより重視して、子ども達を待つ対応を心掛ける。 ・パーソナルスペース等、人との距離感について学習するプログラムを導入する。 ・地域にお出かける際の情報発信を強化する。 ・個人情報保護に十分留意した上で、他の団体との交流についてもできるだけ情報発信していく。